

ビジネスプロフィール

藤谷勝志(ふじや まさし)

(有)藤谷勝志写真事務所代表取締役

studio flower オーナー

一瞬の光をコントロールする光の魔術師/写真家

日本三大花火の一つで有名な秋田県大曲市出身。東京工芸大学短期大学部写真技術科中退。高校時代、写真に出会い、写真展やコンテストに応募しては入選を重ねる。広告制作会社に勤務後、ファッション写真の第一人者、細谷秀樹氏に師事。5年半のアシスタント時代を経て独立。

撮影で訪ねた国は30カ国を超え、撮影人数は 5000 名以上。大手出版社の30誌を超える女性誌を手がけ、雑誌の顔である表紙撮影も多数手がける。ファッション撮影では国内有名ブランドをはじめ、CHANEL、ARMANI、HERMES など海外ブランドの撮影を担当。ビューティー撮影では資生堂、花王、エスティローダー、Dior など多数の化粧品メーカーで手腕を発揮。ハリウッドスターで、アカデミー賞受賞俳優のジョン・ローン氏を撮影した写真は代表作の一つ。

撮影したモデルは女優デビューを果たし、ドラマで数字の取れる女優として大活躍。撮影した新人タレントは大手化粧品メーカーのキャンペーンモデルに抜擢されるなど、**被写体をメジャー舞台に押し上げることを得意とする。**政治家の小宮山洋子氏の衆議院議員選立候補時からポスター、パンフレットの撮影を担当。当選後、党の要職を歴任。女性初の厚生労働大臣に就任、政界を引退するまでイメージ戦略に従事。**元宇宙飛行士の毛利衛氏、作家の下重暁子氏など文化人、医師、弁護士、コンサルタントからの信頼も厚い。**

「売れる写真」「勝てる写真」「メジャー感のある写真」には定評があり、わざわざ飛行機に乗ってスタジオを訪れるビジネスリーダーもいる。「**一瞬の光を永遠にする!**」という理念のもと、人物の魅力と可能性を引き出し、メジャー感のある撮影に魂を込める。「こんな写真が欲しかった」「綺麗に撮れているのに、すごく私らしい」「被写体に対する愛が滲み出ている」など喜びの声が多数寄せられている。2003 年には渋谷区千駄ヶ谷に NY の SOHO のスタジオをイメージしたプライベートスタジオ「studio flower」を設立。**天井高 3.5m 幅 6m 引き最大 10.5m の空間を操る光の魔術師。**スイス製 broncolor とスウェーデン製 Profoto 社のストロボを完備。スタンドはイタリア製の MATTHEWS、Avenger で統一。業界のトップリーダーのビジネスプロフィール写真撮影の依頼も多く、ビジュアルブランディング面で一人一人のニーズにあわせたオーダーメイド撮影に力を注いでいる。また SNS 時代の写真の撮り方、ライティング技術を教えて欲しいという要望も多く、「**写真が苦手な人でもプロの技で大変身!スマホ写真活用講座**」開催を準備中。来年15周年を迎えるにあたり写真展を開催する予定で日夜奮闘している。